

1. 化学物質等及び会社情報

製品名称 : ネオレタン スーパーV
製品分類 : ウレタン樹脂
会社名 : ミツ星ベルト株式会社
担当部署 : 建設資材事業部技術・生産部
住 所 : 兵庫県神戸市長田区浜添通4-1-21
電話番号 : 078-682-3379
FAX 番号 : 078-685-5681
整理番号 : K-717

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 : 情報なし
健康に対する有害性 : 急性毒性(経口) 区分外
急性毒性(経皮) 区分外
急性毒性(吸入: 粉じん/ミスト) 区分4
皮膚腐食性/刺激性 区分3
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 区分2A
発がん性 区分2
生殖毒性 区分2
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) 区分1(吸入: 肺)
環境に対する有害性 : 水生環境有害性物質・急性 区分3
水生環境有害性物質・慢性 区分3
上記で記載が無いものは、分類できない、分類対象外

ラベル要素

絵表記



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: 吸入すると有害
軽度の皮膚刺激
強い眼刺激
発がんのおそれの疑い
生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
長期または反復暴露による肺の障害
水生生物に有害
長期的影響により水生生物に有害

成分情報

: 該当なし

国、地域情報

: 消防法 指定可燃物 合成樹脂類「火気厳禁」

注意書き

安全対策

: 環境に放出しない様に注意してとり扱うこと。
屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱中は、皮膚に触れない様に注意し、保護眼鏡(ゴーグル型)、保護手袋、保護マスク、保護衣などの適切な個人用保護具を着用すること。
取扱い後はよく手を洗うこと。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

救急措置

: 吸入した場合は、被災者を空気の新鮮な場所に移動し呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。
呼吸に関する症状が出た場合には、医師の診断/手当てを受けること。
飲み込んだ場合は、口をすすぎ、医師の診断/手当てを受けること。
眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗い、医師の診断/手当てを受けること。
皮膚または髪に付着した時は多量の水と石鹸で洗い、衣類が汚染された時は直ちに全てを取り除くこと。

	皮膚刺激が生じた時は、医師の診断／手当てを受けること。 暴露または暴露の懸念がある時は、医師の診断／手当てを受けること。 気分が悪い時は、医師の診断／手当てを受けること。
保管	: 容器を密閉し、直射日光を避け、熱源から離れた換気の良い場所で、施錠して保管すること。
廃棄	: 内容物／容器等の製品付着物は関係法令に従って廃棄すること。

3. 組成・成分情報

単一化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有率	化学特性	化審法番号 安衛法番号	CASNo.
無機充填材	35～45%		あり あり	あり
ポリイソシアネートプレポリマー	25～35%		あり あり	あり
可塑剤	5～15%		あり あり	あり
特殊ウレタンプレポリマー	5～10%		あり 10-2133	あり
脂肪族炭化水素	5～10%		あり あり	あり
酸化チタン	1～5%		(1)-558 あり	13463-67-7
カーボンブラック	1%未満		(5)-3328 あり	あり
テレフタル酸	1%未満		(3)-1334 あり	100-21-0
トリレンジイソシアネート	1%未満		(3)-2214 あり	26471-62-5
メチレンビス(4, 1-フェニレン) = ジイソシアネート (MDI)	1%未満		(4)-118 あり	101-68-8
その他	1～5%			

4. 応急措置

下記の応急措置を施すとともに、直ちに医師に連絡をとりその指示に従う。

吸入した場合	: 負傷者を新鮮な空気のある場所に移動し、休息させる。 嘔吐が自然に生じたときは気道への吸入がおきないように身体を傾斜させる。 水でうがいをする。
--------	---

皮膚に付着した場合	:すべての汚染された衣類を直ちに脱ぐ。 皮膚と接触した場合は、直ちに多量の水又は石鹼水で洗う。
眼に入った場合	:直ちに清浄な水で5分以上洗い流す。 眼と接触した場合は直ちに多量の水で洗い医師の診断を受ける。 眼球を傷つける可能性があるのでこすらない。
飲み込んだ場合	:嘔吐が自然に生じたときは気道への吸入がおきないように身体を傾斜させる。 事故の場合または気分が悪いときは、直ちに医師の診断を受ける。 飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受け、この容器に記載された注意事項やラベル、MSDSを示す。 飲み込んだ場合は、水で口内を洗う(その人の意識がある場合のみ)。
応急措置をする者の保護	:救急者は、保護具を着用する(暴露防止措置の注意事項を参照)。
医師に対する特別注意事項	:直ちに医師の診断を受け、この容器のラベルに記載された注意事項又はMSDSを示す。

5. 火災時の措置

消火剤	:泡、噴霧水、乾燥砂、粉末。
特定の消火方法	:周辺火災の場合:移動不可能な場合、容器、梱包及び周辺に散水し冷却する。 着火した場合:火元(燃焼源)を断ち適切な消火剤を用いて風上から消火。
消火を行う者の保護	:火災により有毒ガスやヒュームが発生するので、適切な呼吸用保護具(送気マスク、自給式呼吸器等)を着用する。

6. 漏出時の措置

関係法規に準拠して作業する。	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	:作業者は保護具(暴露防止措置及び保護措置の項を参照)を着用し、風上で作業する。 屋内の場合、処理が終わるまで適切な換気を行う。 漏出した場所の周辺にはロープを張る等して、関係者以外の立ち入りを禁止する。
環境に対する注意事項	:漏出物が河川、水路等公共水路に飛散ないように掃き集め容器に回収する。
除去方法	
回収	:回収物は空気中の水分と反応するので回収容器は密閉しない。 掃き集め容器に回収する。
廃棄	:回収した漏出物は廃棄上の注意に従って廃棄する。
二次災害防止策	:付近の着火源となるものを速やかに取り除く。 漏出した場所の周辺には関係者以外の立ち入りを禁止する。 万一、河川公共水路等に流れ込んだ場合は、直ちに地方自治体の公害担当者に報告する。

7. 取扱い及び保管上の注意

関係法規に準拠して作業する。

取扱い	:容器は注意して取扱い、開ける。 使用時には飲食しない。 皮膚との接触を避ける。 眼との接触を避ける。 眼と接触した場合は直ちに多量の水で洗い医師の診断を受ける。 すべての汚染された衣類を直ちに脱ぐ。 皮膚と接触した場合は、直ちに多量の水又は石鹼水で洗う。
技術的対策	:換気のよい区域でのみ使用する。 取扱い場所の近くにシャワー・手洗い・洗眼設備等を設けその位置を表示する。 作業中のコンタクトレンズの着用は好ましくない。 保護衣および眼／顔面用の保護具を着用する。 取扱い後は手洗い、洗眼を十分に行う。

注意事項	: 液がこぼれた場合、水／炭酸ナトリウム／液体洗剤(90～95／5～10／0.2～2)を散布した後、処理する。 取扱いは換気のよい場所で行う。
安全取扱い注意事項	: 知見なし。
保管	
適切な保管条件	: 法規に従った施設に保管する。 熱から離して保管する。 着火源から離して保管する－禁煙。 容器を密閉して保管する。
8. 暴露防止及び保護措置	
設備対策	: 取扱いについては全体換気装置または局所排気装置を使用して取扱う。 取扱い場所の近くにシャワー手洗い洗眼設備等を設けその位置を表示する。
許容濃度	: 情報なし
保護具	
呼吸器の保護具	: 防塵マスク、簡易防塵マスク 本製品を多量に使用する場合、または密閉空間で使用する場合には、送気式もしくは自給式呼吸器を推奨する。
手の保護具	: ゴム手袋、皮手袋等。
目の保護具	: 保護眼鏡(ゴーグル型)または保護面(防災面)。
皮膚及び身体の保護具	: 帯電防止性能を有する、長袖の保護衣及び安全靴を推奨する。
9. 物理的及び化学的性質	
製品として	
物理的状态	
形状	: ペースト(消防法固体)
色	: 灰色
臭い	: 特異臭
物理的状态が変化する特定の温度／温度範囲	: データなし
引火点	: 120℃ (クリーブランド開放式)
密度	: データなし
溶解性	: 水に不溶。
粘度	: 50,000～100,000mPa・s(25℃ BH型)
その他のデータ	: エステル、ケトン、芳香族系炭化水素に可溶。
10. 安定性及び反応性	
安定性	: 密閉状態では安定である。
反応性	: 水、アミン等の活性水素を有する化合物と容易に反応する。 水と反応し炭酸ガスが発生し容器を破裂させることがある。
避けるべき条件	: 水、アミン化合物の混入。
危険有害な分解生成物	: 使用時に空気中の水分と反応し、微量のイソブチルアルデヒドが発生する。 イソブチルアルデヒドの急性毒性 LD ₅₀ rat 経口 2810mg/kg (Sax's dangerous properties of industrial materials)
11. 有害性情報	
トリレンジイソシアネートとして	
発がん性	: 参考データ(IARC、がん原性)2B: 人に対して発がん性があるかもしれない 1%未満
12. 環境影響情報	
製品として	
生体蓄積性	: 情報なし

13. 廃棄上の注意

この製品及び容器・包装材は安全な方法で廃棄しなければならない。

内部処理の場合

: 法令に従って、残余廃棄物、製品の包装材を廃棄処理する。

法的規制に適した設備と方法で焼却処理を行う。

焼却条件によっては有毒ガスが発生する可能性があるため、除害装置のある焼却炉の使用を推奨する。

外部委託処理の場合

: 産業廃棄物処理業者と委託契約を結び、廃棄物の内容を明確にして、処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国連分類

: なし

国連番号

: なし

容器等級

: なし

特定の安全対策及び条件

: 保護具、消火器を携帯する。

必要であれば、イエローカードを携帯する。

梱包や袋が破れないように丁寧に取扱う。

荷崩れ、水濡れを防止する。

海上輸送

: 法令の基準に従い積載、運送する。

航空輸送

: 法令の基準に従い積載、運送する。

15. 適用法令

労働安全衛生法

: 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)

カーボンブラック(政令番号:130)1%未満

酸化チタン(IV)(政令番号:191)1~5%

テレフタル酸(政令番号:378):1%未満

トリレンジイソシアネート(政令番号:405):1%未満

メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート(政令番号:599):1%未満

毒物及び劇物取締法

: 該当しない

消防法

: 法第9条の4・危険物規則別表第4 指定可燃物 合成樹脂類

外国為替及び外国貿易法

: 輸出貿易管理令別表第1の16項に該当するので、経済産業省のガイドラインの参照や事前相談が望ましい

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法): 該当しない

16. その他の情報

保護具に関する詳細については、公益社団法人 日本保安用品協会にお問い合わせ下さい。

参考文献

: 国際化学物質安全性カード(ICSC)

Registry of Toxic Effects of Chemical Substances(RTECS)

作業環境評価基準

産業衛生学会雑誌

2001 TLVs and BEIs(ACGIH)

米国連邦規則集(OSHA)

IARC Monographs on the Evaluation of Carcinogenic Risk to Humans(IARC)

法規制物質リスト(日本ケミカルデータベース)

ケミカルデータベース(日本ケミカルデータベース)

GHS分類結果データベース(製品評価技術基盤機構 NITE)

CHEMGOLD2 (ChemWatch)

○ 本文中の記載内容は、当社の最善の知見に基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等の情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。

○ すべての化学品には未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださる様御願い申し上げます。